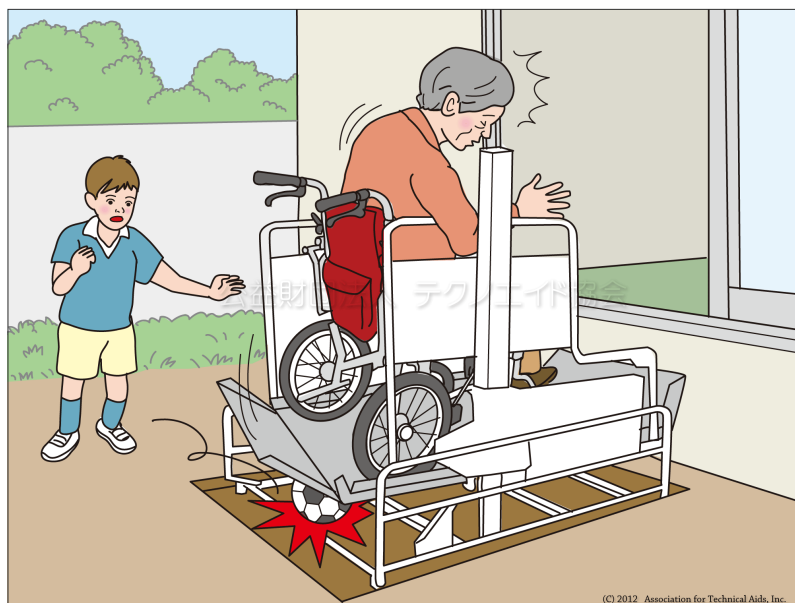


Case : 291

ボールが挟まれていることに気づかず、テーブル面が傾いて転落しそうになる

場面の説明

段差解消機を使用中、近くで子どもが遊んでいたボールがテーブル下に入っていたことに気づかず下降したためボールを挟んでしまい、テーブル面が傾いて転落しそうになった



利用シーン

リモコン操作
階段の昇り降り

主な利用場所

階段
玄関
段差・縁石

介護保険の種目

移動用リフト（つり具の部分を除く）

分類コード (CCTA95) 183006(段差解消機)

介護テクノロジー

—

二次元バーコード



解説

介護保険でレンタルされる機種は、基本的には床面に固定されてはいないので、テーブル下に障害物があるとそれに乗り上げ、バランスを崩す恐れがあります。子どもやペットのいる家庭では、テーブル下に異物が入り込む危険性も高くなると考えられますので、蛇腹でテーブル下を覆っている機種など、安全性の高い機種を選定することをお勧めします。

参考要因

人：死角になっている箇所に注意がいかなかった
人：危険な場所であることを子どもに伝えていなかった
モノ：安全装置がない段差解消機だった